新潟県 教育月報 6月号

第845 令和２年６月１日発行
編集人、発行人
新潟県教育委員会

＜今月号の記事＞

		対象校種
１：教育ニュースライン	Ｐ１	全種
２：「いじめ見逃しゼロ県民運動」の推進について	Ｐ２	全種
３：高等教育の修学支援新制度について	Ｐ３	高校
４：文化財の新指定について	Ｐ４～６	全種
５：青少年文化財講座について	Ｐ７	全種
６：インフォメーション	Ｐ８	全種

教育ニュースライン

県教育に関する最新ニュースをお知らせします。

県立学校の再開について

県教育委員会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、４月15日(水)から県立学校を臨時休業し、週一回以上の分散登校日を設定していましたが、５月21日(木)から一部休校に移行し、分散登校日に授業等を実施し、６月１日(月)から県立学校を再開しました。

学校再開に伴い、引き続き児童生徒の基本的な感染症対策の徹底に努め、教室のこまめな換気や児童生徒の身体的距離を確保するなど、可能な限り感染リスクを低減させて教育活動を行うようお願いします。

新型コロナウイルスへの対応について
新潟県教育庁ホームページまとめURL：
https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/01270305.html

新潟県教育庁SNS等の活用について

県教育委員会で実施している取組やイベント、施設などの情報をリアルタイムで発信していますので、是非ご活用ください。

名称	媒体	発信内容
夢ビレッジ キャリア教育	Facebook	キャリア教育フォーラム等の実施報告等
新潟県教育委員会 教員採用	Twitter	教員採用選考検査受検者への情報発信
いじめ対策ポータル	Twitter	活動紹介、相談窓口案内等
いじめ見逃しゼロ県民運動	LINE	いじめに関する情報、イベント案内、サポーター応募方法の告知等、
新潟県世界遺産推進室	Facebook instagram	活動紹介、イベント案内、佐渡金銀山の写真等
新潟県埋蔵文化財センター	Facebook Twitter	イベントの告知、実施報告等
新潟県立万代島美術館	Twitter	企画展の告知、展覧会の様子等
新潟県立近代美術館	Twitter	企画展の告知、展覧会の様子等
新潟県立生涯学習推進センター	Twitter	研修会や事業の紹介、生涯学習・家庭教育等に関する情報提供

「いじめ見逃しゼロ県民運動」の推進について

生徒指導課

令和２年度の取組の方針

「深めよう 絆 にいがた県民会議」と県教育委員会が連携して行う県民運動は、今年度で14年目を迎え、充実を図ってきました。しかし、県内ではいじめに関する重大事案が引き続き発生し、いじめ対策はなお喫緊の課題です。今年度も、下記の基本方針のもと、県民運動を推進します。

＜令和２年度県民運動の基本方針＞

①県民運動の広がりは、児童生徒の健全な育成につながることから、広く県民に運動の趣旨を周知し、県民の理解と参加を促す。
②県民運動の構成団体や協賛企業・団体等と県教育委員会が協同して企画・運営する活動を展開する。
③児童生徒への直接の語り掛けや、家庭や地域の取組への支援や助成を通して、学校や児童生徒に安心感と元気を届ける。

県民運動の主な取組

１　「県民サポーター」の募集

県民運動を支援する「県民サポーター」への登録を広く県民に呼び掛けます。

「県民サポーター」に登録すると、いじめに関するミニ知識や様々な立場の人からのメッセージ、県民運動に係るイベントの告知など、県民運動に関する情報が配信されます。「県民サポーター」には県民運動イベントへの参加等、無理のない範囲での協力をお願いする予定です。登録は無料です。ぜひ、登録をお願いします。

【募集開始】随時
【登録方法】ＳＮＳ上にある県民運動の公式アカウントから登録します。また、ＳＮＳでの登録ができない人のためにメールによる登録ができるようにします。
【募集対象】中・高校生、保護者、教育関係者等、どなたでも登録できます。

２　「いじめ見逃しゼロ 県民の集い」

いじめ問題について、ともに考え、「いじめをしない、見逃さない、許さない」との思いを県民で共有するため、標記の集会を開催します。多数の参加をお願いします。

【日時】令和２年９月22日（火・祝）
【会場】聖籠町文化会館
【内容】講演会、パネルディスカッション、各種展示などを予定

３　「いじめ見逃しゼロキャラバン」派遣

個人サポーターや構成団体、協賛企業・団体等によるキャラバン隊が学校やイベント等を訪問し、いじめ見逃しゼロの啓発活動をします。学校等の訪問では、要望に応じて、キャラバン隊の集会への参加や出前授業など、様々な形態に対応します。イベント等への訪問では、キャラバン隊が会場に出向き、県民サポーターや協賛団体等とともに、いじめ見逃しゼロの啓発活動を行います。

４　県民講座

学校や市町村等が計画し、保護者や地域住民等を対象とした、いじめ対策に関する研修会や講演会へ助成・支援を行います。今年度は、学校や行政に限らず、地域コミュニティの各種団体等にも働き掛けます。積極的な活用をお願いします。

「いじめ見逃しゼロ強調月間」

６月は、「いじめ見逃しゼロ強調月間」です。いじめは、どの子にも、どの学校にでも起こりうるとの認識に立ち、学校、家庭、地域や関係機関が連携して、「いじめをしない、見逃さない、許さない」を合い言葉に、いじめの未然防止、早期発見、迅速かつ適切な対応に向けた取組をお願いします。

高等教育の修学支援新制度について

高等学校教育課

はじめに

令和２年４月から「大学等における修学の支援に関する法律」に基づく新制度が始まりました。この制度は、授業料等減免と給付型奨学金の二本柱で、給付型奨学金の対象や金額が拡充されています。

本号では新制度の内容について紹介します。

制度の概要

本制度は、しっかりとした進路への意識や進学意欲があれば、家庭の経済状況にかかわらず、大学や専門学校等へ進学できる機会を確保することを目的としています。

１　制度について

⑴ 対象となる学校種

大学・短期大学・高等専門学校・専門学校

⑵ 対象となる方

○家計の経済状況に関する要件

住民税非課税世帯、又はそれに準ずる世帯であること

○学業成績・学修意欲に関する要件

・次のいずれかに該当すること

① 申込時の成績評定平均値が3.5以上であること

② 高校等による面接やレポート等により学修意欲等が認められること

２　授業料等減免について

授業料等減免は、各大学等が、以下の上限額まで授業料等の減免を実施します。

【授業料等減免の上限額（年額）非課税世帯の場合】

	国公立		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	約28万円	約54万円	約26万円	約70万円
短期大学	約17万円	約39万円	約25万円	約62万円
高等専門学校	約8万円	約23万円	約13万円	約70万円
専門学校	約7万円	約17万円	約16万円	約59万円

３　給付型奨学金について

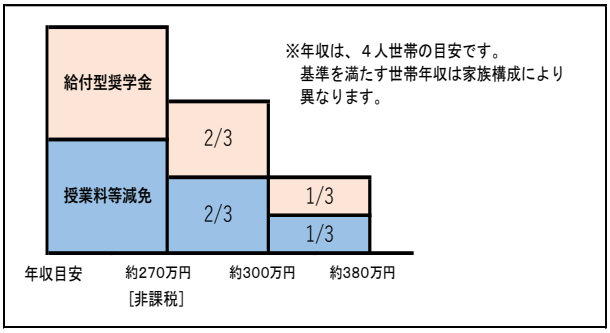
給付型奨学金は、日本学生支援機構が各学生に支給します。

【給付型奨学金の給付額（年額）非課税世帯の場合】

	国公立		私立	
	自宅生	自宅外生	自宅生	自宅外生
大学・短期大学・専門学校	約35万円	約80万円	約46万円	約91万円
高等専門学校	約21万円	約41万円	約32万円	約52万円

４　減免額、給付額の考え方

非課税世帯に準ずる世帯の方は、非課税世帯の方の2/3又は1/3の支援額となります。



５　募集時期について

給付型奨学金の募集は４月下旬から始まっています。日本学生支援機構が定める推薦期限は８月上旬までとなっています。

おわりに

新制度により、経済的理由で進学をあきらめず、安心して学ぶことができる機会が広がります。県教育委員会も経済的支援を必要とする生徒が本制度を活用できるように、周知活動等に取り組んでいきます。

各学校においても、生徒一人一人に寄り添った進路指導をよろしくお願いいたします。

文化財の指定について

文化行政課

はじめに

文化財は我が国の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日の世代に伝えられてきた郷土の貴重な宝です。

昭和25年に法隆寺での壁画焼損を契機として、この貴重な文化財を守るために文化財保護法が制定されました。そこでは文化財の種別を次のように掲げています。

○有形文化財
・建造物
・美術工芸品：絵画、彫刻、考古資料等
○無形文化財：演劇、音楽、工芸技術等
○民俗文化財
・有形の民俗文化財：衣服、器具等
・無形の民俗文化財：民俗芸能等
○記念物
・遺跡：貝塚、古墳、城跡等
・名勝地：庭園、峡谷、海浜、山岳等
・動物、植物、地質鉱物
○文化的景観：棚田、里山等
○伝統的建造物群：宿場町、城下町等

本号では、新指定文化財を紹介します。

令和元年度の国指定等文化財

本県では、国の文化財として新たに２件の指定（うち追加指定１件）及び18件の登録が行われました。指定についての概要は次のとおりです。

１　有形文化財（彫刻）
＜木造多聞天立像＞

（円福寺所蔵）

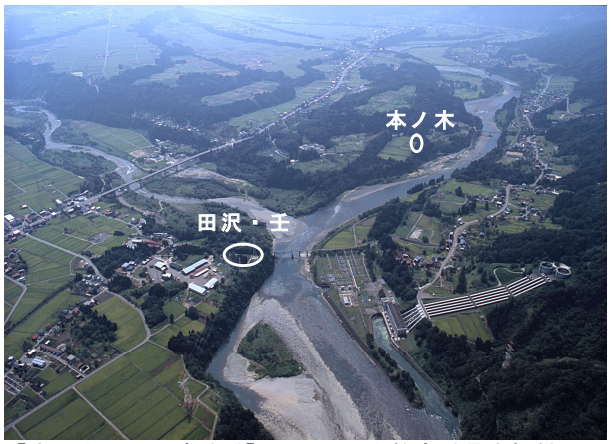
ともに伝わる木造阿弥陀如来坐像（重要文化財）と同一作者による同時期の作品であることが判明したため、国の文化財に追加指定されました。動きの少ない姿や衣文などのおだやかな彫法が平安時代後期の作風を示しています。

【木造多聞天立像】（魚沼市教育委員会提供。左は木造阿弥陀如来坐像）

２　記念物（史跡）
＜本ノ木・田沢遺跡群
本ノ木遺跡　田沢遺跡　壬遺跡＞

（中魚沼郡津南町・十日町市）

信濃川と清津川の合流点付近に位置する、縄文時代草創期（１万2500年～１万5000年前）の遺跡群です。1000点を超える槍先形尖頭器の製作が行われたＡ地点と、押圧縄文土器に特徴づけられるＢ地点によって構成されています。旧石器時代から縄文時代への変遷を知る上で極めて重要な遺跡です。



【本ノ木・田沢遺跡群】（十日町市教育委員会提供）

令和元年度の県指定文化財

県内に所在する文化財のうち、本県にとって特に歴史的価値等の高く、将来にわたって保護すべきであるものを、「新潟県文化財保護条例」に基づいて県教育委員会が指定したものが新潟県指定文化財です。

令和元年度は新たに５件が指定（うち追加指定１件）されました。その概要は次のとおりです。

１　有形文化財（絵画）
＜絹本著色宝塔絵曼荼羅＞

（妙法寺所蔵）

宝塔絵曼荼羅は『法華経』を絵画化し本尊とした関東系日蓮宗に独特の絵画です。画面中央に宝塔が、下端中央に説法する日蓮上人が描かれています。最低限の構成要素で人物を描く点などは宝塔絵曼荼羅の元初的な形式を示しており、絵画技法から16～17世紀の制作と考えられます。保存状態もよく、越後の日蓮宗のあり様を考える上で貴重な作例です。

【絹本著色宝塔絵曼荼羅】

２　有形文化財（工芸品）
＜屈輪文堆朱香合＞

（浄興寺所蔵）

香合とは香を入れておくための蓋付きの小さな容器です。漆の積層に文様を彫り込む彫漆（堆朱）という漆工技法や、眼鏡形屈輪文や四稜の菱文と呼ばれる文様の特徴から、13～14世紀に中国で制作されたと考えられます。本作のような形状の香合は、書院飾りの道具として至上の工芸品と位置付けられてきたものであり、親鸞が開創したとも伝わる浄興寺の隆盛時期を裏付けるものとしても貴重です。

【屈輪文堆朱香合】

３　有形文化財（考古資料）
(1) 佐渡貝塚群（堂の貝塚・藤塚貝塚・三宮貝塚）出土品

佐渡貝塚群出土品は、縄文時代中期の堂の貝塚、中期・後期の藤塚貝塚、後期・晩期の三宮貝塚の出土品です。令和元年度に県の文化財に追加指定された堂の貝塚出土の第６号人骨は、壮年～熟年期と推定される男性で、両膝を折り曲げた姿勢で、楕円形の土壙内に西頭位で埋葬されていました。副葬品として石鏃十三本とイタチザメの歯を加工した製品一点が出土しています。全国的にも稀有な縄文時代の埋葬例として学術的価値の高いものです。

【堂の貝塚６号人骨】

(2) 野首遺跡出土品

（十日町市博物館所蔵）

信濃川とその支流飛渡川との合流点に形成された河岸段丘上に立地する縄文時代中期・後期の大規模集落からの出土品です。土器は、遺存状態が良好な優品が多く、地域的特徴と変遷が見て取れます。石器には、50km以上も離れた地域の石材が使われており、信濃川を介した交流が推定できます。火焔型土器を含む豊富な遺物群は同時期・同時代の笹山遺跡出土品（国宝）と肩を並べる貴重な資料です。

【野首遺跡出土品】（十日町市教育委員会提供・小川忠博氏撮影）

(3) 田伏玉作遺跡出土品

（長者ヶ原考古館所蔵）

田伏玉作遺跡は、昭和45年に行われた発掘調査で古墳時代中～後期の土器や玉作関係の遺物が出土した学史的に著名な遺跡です。玉作関係の遺物には地元産の滑石や硬玉の原石や未製品、製作工具があります。発掘調査で工房跡は見つかりませんでしたが、これらの遺物によって玉作の製作工程を具体的にたどることができます。また、土器の編年的な研究により玉作の行われた年代が明らかになりました。本県における古墳時代の手工業生産を考える上で貴重な資料です。

【田伏玉作遺跡出土品】

おわりに

文化行政課では、毎年夏休み期間中に児童・生徒及び教職員を対象とした青少年文化財講座など、フィールドワークや体験活動などをとおして、指定された文化財を身近に感じることのできる様々なイベントを予定しております。

※文化行政課Webページを御覧ください。

※コロナウイルス感染状況により予定が変更となる場合があります。

青少年文化財講座について

文化行政課

はじめに

文化行政課では、主に中学生・高校生を対象に、発掘現場の見学・体験、現地におけるフィールドワーク等を通じて、文化財への興味・関心を高め、理解を深める講座を開催しています。

この講座では、キャリア教育の視点から、文化財にかかわる仕事にスポットをあて、その仕事の一端に触れたり、実際に働く方々から話を聞く場を設けることで、今後の文化財保護・活用を担う人材の育成に寄与することを目指します。

教職員にとっても地域の宝である文化財をより深く知ることができ、授業に取り入れることができるヒントも満載です。

昨年度の講座内容

昨年度はテーマ別に２回実施しました。

・第１回「中世のお城と近世のお城」

表門と旧二の丸隅櫓が国の重要文化財に指定されている新発田城（新発田市）と国の史跡に指定されている奥山荘城館遺跡（胎内市・新発田市）を見学し、中世の城館と近世の城の違いについて学びました。また、国の名勝に指定されている五十公野御茶屋（新発田市）では、装飾性を排した質素さが特徴の大名別邸と眺望を楽しめる庭園を鑑賞しました。

・第２回「近世の新潟を訪ねてまち歩き」

歴史的な料亭建築が多数残る古町花街や、旧小澤家住宅をはじめ新潟町家の特徴を残す歴史的建造物の町並みを歩き、湊町新潟の歴史に触れました。その後、新潟市歴史博物館、国重要文化財「旧新潟税関庁舎」、国登録有形文化財「旧第四銀行住吉町支店」を見学しました。

【参加した生徒の感想】

・地元の歴史を聞けて良かった。
・少し難しかったけど深く学べた。
・今まで知らなかった新潟のことを知ることができて良かった。
・まち歩きの良さを感じた。新潟には古い建物がたくさん残っていると思った。

【昨年度の様子　新発田城にて】

【昨年度の様子　新潟町歩きにて】

令和２年度の講座について

今年度も中学生・高校生と教職員を対象に実施を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響に鑑み、開催を中止することといたしました。本講座の活用を検討されていた皆様にはご迷惑をおかけしますことをお詫び申し上げます。

おわりに

学習指導要領の改訂に伴い、文化財の理解や活用が注目されています。青少年文化財講座のほかにも、学校への出前講座等児童・生徒及び教職員の皆さんを対象とした、文化財を身近に感じることができるプログラムを提供してまいりますので、是非ご活用をご検討ください。

※出前講座は申込み受付中です。

問合せ先　文化行政課　TEL:025-280-5620

インフォメーション

●県立近代美術館（長岡市）

「コレクション展第２期」

展示室１・２・３「近代美術館の名品」
○会　　期　６月23日（火）～10月４日（日）
○休 館 日　毎週月曜日
※8月10日(月)は開館
○開館時間　午前９時～午後５時
(観覧券の販売は午後４時30分まで)
○会　　場　県立近代美術館　コレクション展示室
○観 覧 料　一般430円（340円）
高校・大学生200円（160円）
中学生以下無料
※（　）内は有料20名以上の団体料金です。
※障害者手帳､療育手帳をお持ちの方は観覧料が免除になります。受付で御提示ください。

【中村　彝　《洲崎義郎氏の肖像》　1919 年】

県立近代美術館
住所　長岡市千秋3丁目278-14
ＴＥＬ 0258-28-4111
ＵＲＬ https://kinbi.pref.niigata.lg.jp/

※PDFファイルで御覧の方は、下線部(Webページアドレス)をクリックすると、直接該当Webページにジャンプしますので御活用ください。
※県ホームページからバックナンバーも御覧いただけます。
「新潟県　教育月報」で検索してください。

教育月報

発行所　新潟県教育庁総務課
所在地　〒950-8570
新潟市中央区新光町４番地１
電　話　025-280-5587
ＦＡＸ　025-285-3766
E-mail　ngt500010@pref.niigata.lg.jp
Web 版 URL：
https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/
本紙に関する御意見がありましたら、お寄せください
＜無断転載を禁ず＞

●県立万代島美術館（新潟市）

企画展
「THE ドラえもん展 NIIGATA 2020」

村上隆「あんなこといいな　出来たらいいな」（部分）
©2017 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.
©Fujiko-Pro

「あなたのドラえもんをつくってください。」国内外で活躍する28組のアーティストたちに、こんなお願いをしました。1970年の誕生以来、日本中に夢を届けてきたドラえもん。みなさんの心の中にも、思い出のドラえもんや、いつでもそばで優しく助けてくれるドラえもんの姿が、刻まれているのではないでしょうか。変わりゆくこの時代の中で、アーティストたちに「あなたのドラえもん」を表現してもらったら、どんな世界が生まれるだろう。何を願い、未来へ何を伝えてくれるだろう。この展覧会のために、様々な発想や技法によって生み出された作品をお届けします。

○会　　期　開催中～８月23日（日）　※会期延長
○休 館 日　毎週月曜日
（６月１日、８月10日は開館）
○開館時間　午前10時～午後６時
（観覧券の販売は午後５時30分まで）
○観 覧 料　一般1,400円(1,200円)
高校・大学生1,200円(1,000円)
中学生以下無料
※（　）内は有料20名以上の団体料金です。
※障害者手帳、療育手帳をお持ちの方は観覧料が免除になります。受付で御提示ください。

【お知らせ】
- ご来館の皆様には、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、マスクの着用をお願いします。
- この他にもお願いや注意事項があります。また、今後の状況により予定が変更になる場合もあります。美術館および主催者ホームページ・ツイッター、テレビ等でご確認ください。
- 「デザインあ展 in NIIGATA」（会期：７月11日～９月22日）は開催中止とさせていただきます。

県立万代島美術館
住所　新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内
万代島ビル5階
ＴＥＬ 025-290-6655
ＵＲＬ https://banbi.pref.niigata.lg.jp/